

議員とカダる会（議会報告・意見交換会）報告書

開催日時	令和7年5月9日（金） 11時00分～12時00分
開催場所	駅前庁舎2階 つどいの広場「さんぽぽ」
会場責任者	関 貴光
記録者	竹山 美虎、山田 千里
出席議員	関 貴光、山本 武朝、小熊 ひと美、山田 千里、万徳 なお子、木村 淳司、竹山 美虎、小豆畑 緑
参加者数	20人
報告内容	通常のカダる会での議会報告の形をとらず、子育て支援事業のうち、昨年度から継続・拡充されている事業と今年度からの新規事業などをチラシで紹介する形をとった。
意見交換内容 （意見の要旨）	テーマ：青森市の子育て支援について ※意見交換の形式は、一斉に意見を伺う形ではなく、利用者から個別に子育ての困りごとや要望などを伺った。 【意見・要望】 ◆さんぽぽについて ・駐車券の無料適用時間が1時間だと遊ぶ時間が短くなってしまう（移動や準備に時間がかかる為）、追加料金がかからないように、せめて2時間はほしい ・初めて利用したが、市役所の中にあるのが、来にくい感じを受けた ・転勤族だが、情報収集、交流ができています ・図書館と合わせて駐車無料適用時間は2時間にしてほしい ・明るく、おもちゃも揃っていて良い ・他の子どもと交流したり、保護者の方やスタッフとお話できるのが良い ◆居場所、遊び場について ・子育て支援センターを利用しているが、車で行きやすい場所にあるので良い ・近くに「さんぽぽ」のような施設が欲しい ・子育て支援センターの存在を知らなかった ・車を停めやすく、移動に手間がかからない遊び場がもっと欲しい ・小さい子どもが遊べる場所がもっと欲しい ◆多胎児支援について ・市の支援体制があるのはいいが、手続き等をデジタル化してほしい ※子連れで行くのが大変 ・あっぷるワイドで特集をしていた、チャット相談の制度が欲しい ・多胎妊婦の講座、平日の日中の開催は参加しにくい。父親も参加できるよう土日開催が望ましい

- ・他県では多胎サークル主催で土日開催の講座がある

◆医療的ケア児について

- ・引受け施設が市内2か所しかない、それも一年待ちでショックを受けている

◆子育ての悩み、他

- ・産後ケア支援使いづらい
- ・一時預かりの手続きを簡単にしてほしい
- ・育休手当、期間を延ばしてほしい（育休中教員）
それが実現するなら二人目を考えるかも。
- ・小児科を東側に増やしてほしい
- ・子連れで外出するのに、子ども次第だったり、家事の状況次第だったり、タイミングを計るのが難しい
- ・保育士の給料を上げてほしい
- ・交通手段がなく、困っている友人がいる
- ・不登校児童生徒の、給食費や就学旅行の補助は利用しない場合はどうしているのか
- ・修学旅行の補助はありがたいが、いったん事前入金しなくてはいけないのが負担大
- ・駅前に小中高の子どもたちの居場所が少ない
- ・経済的サポートはすぐなくなる。時間と心と体の余力を作るような支援が欲しい。親へのサポートを厚くしてほしい
- ・親は健在だが、子どもを預けるのは心配
- ・キッズキャンパスが認可外
- ・今回、『議員とカダる会』がさんぽぽであることを友人から聞いて参加したが、チラシを見るかぎり、どういう形式で行うのかわかりづらかった

◆スタッフの声

- ・駐車場の無料時間を、図書館と合わせて2時間無料にできないか
※時間を気にして、ゆっくり、安心して遊べないママさんもいる
- ・コロナ禍前は、水分、持参したおやつなどを食べることができたが、現在は、はぐくみプラザの運用に合わせて、水分補給だけしかできなくなった。飲食可能に戻せないものか
※クリスマス会のお土産に食べものダメ。イベント等で飲食を伴うものは研修室などを利用。
さんぽぽ内で、他の子どもが食べる様子などをみて、自身の子の食の学びの場ともなりうることもある。
- ・絵本がくたびれている
- ・パパさんの利用は一昔前に比べて増えている。
特に土日は、ママさんの用事や休息のために利用しているパパさんが多い。しかし、なかなかパパさん同士で交流する姿は見受けられ

	ない。 ・駅前庁舎利用のための託児支援は大変喜ばれている 皆さん、原則 1 時間を守っているが、どうしても時間が延びるときなどは柔軟に対応している。
記 録 者 所 見	従来の議員とカダる会の開催日時が、子育て世代には参加しづらいのでは、ということで今回のような形式をとってみたが、利用者さんや子育て世代の悩みや要望、スタッフの皆さんの生の声を聴くことができ、とても有意義な時間となった。 また、実際、スタッフの皆さんの活動の様子や利用の状況も拝見することができ、さんぽぽが安心して利用でき周知していける場所であると再認識しました。 ただ、利用していたお子さんたちの目線に立てば、知らない大人がいっぱいいいて、思う存分遊べなかったのではないかと反省が残りました。

青森市議会議長 様

令和 7 年 5 月 28 日

上記のとおり報告いたします。

会場責任者 民生環境常任委員長 関 貴光

